

美しいまちなみ優秀賞 島田市 中央第三地区

所在 地	静岡県島田市
地区面積	約2.0ha
応募 者	株式会社まちづくり島田 島田市 株式会社アーバン・ハウス都市建築研究所 昭和設計株式会社

<地区の概要>

当地区は、島田市の中心市街地に位置し、古くから旧東海道(本通り御仮屋線)を中心に発展してきた地区である。

平成8年に建設省(当時)の「ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業」の地区指定を受け事業が進められた。平成9年に地区計画を策定し、建築物、壁面位置等に一定の行為規制を設け、建築物と道路の一体的な空間形成を誘導している。地区のシンボル軸である「おび通り」(歩行者専用道路)は、舗装材に御影石や燻し瓦、ベンチ、スツールに自然素材を用い、水路、ステージなど様々な魅力的仕掛けが施されている。整備された空間を活用してTMOが主催する「しまだ元気市」や「悪口コンテスト」など多彩なイベントが開催されている。

おび通りの整備は、「路ひろば」として市民に都市活動の場を提供し、交流人口の増加や商業の活性化に寄与している。



▲「おび通り」。白と濃いグレーの舗装、千鳥に配した豊かな緑が、和風の街並みと調和した景観を形成している。



▲「おび通り」。伏流水が豊かな島田を象徴して水路を設置。水路に沿って足元灯と株立ちの樹木を配置し、緑豊かな空間を演出している。



▲「おび通り」の沿道建物は、地区計画に基づき、壁面線の位置をセットバックして揃えている。



▲毎月1回開かれる元気市で賑わう「おび通り」。祭り空間としても機能している「路ひろば」。



▲「おび通り」の南側広場に設けられた木製のステージで和太鼓を演奏する地元の若者たち。元気なまちづくりの活動に活用される舞台である。



▲「おび通り」の水路を利用して、子供たちはパチパチ花火を楽しんでいる。